

執筆者紹介

^{とどろき}
* 轟 ^{まこと}
亮

第1章 **基礎** **発展** 1～3, 5・第3章 **基礎**・
第8章・第9章・第10章 **基礎**

金沢大学人間社会研究域教授 [専門：計量社会学・社会調査法]

主 著：Evaluating the Quality of Online Survey Data Collected in 2018 in the USA (*International Journal of Japanese Sociology*, No. 30, 2020年/共著), 「市民社会学者としての将来」(『ソシオロジ』68巻3号, 2024年/単著)

^{ひらさわ}
* 平沢 ^{かずし}
和司

第1章 **発展** 4・第3章 **発展** 1・第4章・
第10章 **発展** 1・第14章・第15章

北海道大学大学院文学研究院教授 [専門：教育社会学・家族社会学]

主著：『格差の社会学入門 第2版』(北海道大学出版会, 2021年/単著), 『教育と社会階層』(東京大学出版会, 2018年/編著)

^{すぎの}
* 杉野 ^{いさむ}
勇

第2章・第7章・第9章・第10章 **基礎**・
第12章・第14章・数学付録

お茶の水女子大学基幹研究院教授 [専門：法社会学]

主著：『*The Japanese Legal Profession in Transition*』(Springer, 2024年/分担執筆), 『入門・社会統計学』(法律文化社, 2017年/単著)

^{たわら}
俵 ^{きみ}
希實

第3章 **発展** 2・第14章

北陸学院大学社会学部教授 [専門：都市社会学]

主著：「居住地域に対する意識が外国人受け入れの賛否に与える影響——金沢調査の分析から」(『日本都市社会学年会報』40号, 2022年/単著), 「2018年入管法改正とコロナ禍が地方自治体の多文化共生施策に与えた影響——静岡県と愛知県の8市を事例として」(『移民政策研究』17号, 2025年/共著)

こばやし だいすけ
小林 大祐

第5章・第10章 **基礎**・第11章

金沢大学人間社会研究域教授 [専門：階層意識研究・社会階層論]

主著：『現代の階層社会3 流動化のなかの社会意識』（東京大学出版会，2011年／分担執筆），「階層帰属意識における調査員効果について——個別面接法と郵送法の比較から」（『社会学評論』66巻1号，2015年／単著）

かえりやま あき
歸山 亜紀

第8章・第10章 **基礎** **発展** 2

亜細亜大学社会学部准教授 [専門：社会調査法]

主著：「予備調査としてのインターネット調査の可能性——変数間の関連に注目して」（『社会と調査』12号，2014年／共著），「コンピュータ支援調査におけるモード効果の検証——実験的デザインにもとづく PAPI, CAPI, CASI の比較」（『理論と方法』30巻2号，2015年／共著）

たぶち ろくろう
田淵 六郎

第6章・第13章

上智大学総合人間科学部教授 [専門：家族社会学・福祉社会学]

主著：「2000年代における現代日本家族の動態」（『家族社会学研究』30巻1号，2018年／単著），*Changing Families in Northeast Asia* (Sophia University Press, 2012年／共編著)

(*は編者，執筆順)

※本書は，独立行政法人日本学術振興会の科学研究費補助金(18330104, 22330148, 25285147, 16H03689, 18H03649, 22H00070, 23K20641, 25K05508)の助成による研究成果の一部である。